

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。

> **さいたま市立 鈴谷小学校** >>>>>>>>>>

1 学校教育目標

「かしこく たくましく 心豊かな児童の育成」

2 目指す児童像

「瞳・笑顔・汗・会話 きらきら輝く 鈴谷の子」

○かしこい子 (瞳)

○すなおな子 (笑顔)

○心身ともにたくましい子 (汗)

○つながる子 (会話)



■所在地：さいたま市中央区鈴谷 5-1-1

■電話：048-852-5675

■FAX：048-852-1917

■交通：JR埼京線南与野駅徒歩5分

01 Well-being (幸せ) の保障を目指した学びの質の向上



総合的な学習の時間「大かやタイム」では、教科等横断的な学習を充実させた活動を行っています。4年生はさいたま市の高齢者や障害者団体の方々をグロステイチャーとして、福祉社会についての理解を深めました。高齢者や障害等の視点をもって地域を歩く体験を経て、自らが考え、何ができるかをまとめ、障害者団体、地域の高齢者施設の方々や保護者等を招いて発表会を行いました。児童の主体性を育てるための学校行事への取組として運動会や校内音楽会等の実施を検討し「量」から「質」への転換を目指し、児童が主体的に関わりながら、コミュニケーション力や非認知能力の育成につながる実践を積み重ねています。高学年では教科担任制を継続し、専門性を生かした指導による学びの質の向上と、多面的な児童理解の充実を図っています。さらに、ミライシード等ICTを活用した実践を積み重ね、「個別最適な学び」「協働的な学び」の一体的な充実を進めています。



02 地域とともにある学校づくり



本校では、地域との連携を一層深めながら、児童と地域の双方の Well-being の向上を目指した学校づくりを推進しています。すずやっ子サポーターズ (PTA) や後援会が主催する親子奉仕作業は継続的に実施され、地域の方々との協働を通して、安心して過ごせる環境づくりとともに、児童の主体性や社会性の育成につながっています。また、自治会長さんが畑を提供していただき、2年生が植え付けから収穫までの芋ほり体験をしています。

一斉下校時の「子どもひなん所110番の家」への訪問や「感謝の会」での交流を通して地域との信頼関係が一層深まり、児童が安心して生活できる基盤になっています。さらに、すずや祭は、キッチンカーや体育館でのゲーム、お化け屋敷等で盛り上がりました。

